

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（なごみユニット）

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	事業所内に掲示し、目に触れるようにしており月に1回の事業所経營業務改善会議の際に全職員で理念の唱和を行い職員一人一人が理解し、その理念に基づいて行動している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	月に1度の「美川の郷カフェ」を開催し地域の方にも参加のお知らせをしている。合同運営推進会議等でも地域の方に向けての参加のお知らせをしており、介護相談員や第三者委員会の方も参加された。	運営推進会議等で知らせたりチラシを作って努力しておられます。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	定期的に開催し報告や話し合いを行った。そこで出た意見はサービスの中に取り入れている。参加者からの意見をもとに行事を計画・地域課題の把握をしている。	定期的に報告があり会議で出た意見等も参考にしながら行っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	合同運営推進会議に出席して頂き事業所の様子を伝えまた市町村担当者から情報を得る機会も多く意見交換の場ができ協力関係を築けている。	運営推進会議に出席して頂き、市町村担当者から情報も得て協力的に行っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	下記の虐待防止委員会でも身体拘束に当たる事例や対応はなかったか振り返る機会としており、法人動画研修で全職員へ周知されている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体的な拘束はないものの、職員都合で言葉による身体拘束「ちょっと待って、座ってください」などが日常的に使われないように職員間で意識を持って取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を立ち上げ、3ヶ月に1回「虐待の芽チェックリスト」を全職員へ行い集計し会議の場を設けている。会議への職員参加・全体会議にて報告・周知し会議録の回覧で意識付けを行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	身体拘束同様、虐待拘束はない。取り組みとして3か月に1回自分自身と共に働く周囲の仲間についてもお互いにチェックを行い、メンタル的な事も会議の場では、吐き出してもらい貯めこまないよう努めている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	法人内で計画的に研修は行っている。本部主催の動画研修や外部の研修に出て学ぶ機会を設けその後の事業所内会議にて報告の場を設けている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約書、重要事項説明書に基づき説明を行っている。疑問点があればきちんと答えている。契約後にも不明な点や確認事項があれば受け付け説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	合同運営推進会議に地域の方も参加して頂き、行事や活動の報告を行っている。ご家族様の高齢化や遠方に伴い参加は難しく事前に書面にて施設行事や職員の対応、利用者の様子等ご意見を頂いている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部の方に足を運んでいただける機会として介護相談委員の訪問活動をお願いしている。利用者の皆さんもゆっくり話を聞いてもらう事で「またきんさいや」等の声も聴かれる。また相談員の方から利用者の〇〇したい等の情報を得る事もあった。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の面談や、会議等の場で意見や提案を聞く場を設けている。そこで出た意見や要望を持ち寄って業務改善会議を行い、その都度対応している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	所長による職員個々との面談があり、職員の思いを聞く機会を持っている。役職者で共有し、勤務状況等に配慮を行っている。公休数プロジェクトに際して職員間での活発な意見交換もできた。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人としては、職場環境の整備が整いつつあるものの事業所としては、不十分なところが現状。新年度、ライフワークバランスの達成を目標に年休取得の拡充を図っていきたい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	目標管理シートを作成し、全職員自分の目標を持っている。エルダー制度を導入し新人が一人で悩まないような取り組み・教育ガイドラインを活用し職員育成を行っている。研修を受ける機会が法人として確保されている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の研修を中心に全体の底上げをしながら個々の状況に応じた研修を受けられるよう本部への推薦を行っている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修への参加が可能となり、地域ケア会議等地域に根差した交流や合同運営推進会議にて地域の方との交流が増えた。オンライン研修も交流の機会や貴重な情報交換の場となっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状把握として生活記録で共有し、カンファレンスや評価に反映している。家事やその他手伝いも一緒に行う事で役割として相互に習慣づいてきている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会・外出が可能となり、ご家族様対応での受診や外出、ご近所の方の面会があったりする。毎月担当職員からの近況報告を簡易レターとしてご家族様に送っている。家族交流会（食事会）を企画し参加いただけている。	ご家族や近所の方の面会等関係が途切れないように努めておられます。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の会話の中から情報収集を行い、希望や意向が引き出せるよう努め、職員間で共有できるよう申し送りに記録してカンファレンスに活用している。ご本人からの情報収集が難しい場合は、ご家族に生活歴や普段の様子を教えて頂き活用している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人を交えての話し合いの場はあるものの、ご家族と話し合いをする機会が少ない。その為、計画変更時・更新時には、ご家族へ意向確認・計画内容の説明を行っている。意向が反映される計画作成に努めている。	本人の希望に沿った介護計画や家族への意向確認も反映されておられます。	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護職員の思いに偏らない計画書の作成を心掛けている。また、ご自身の内に秘めている事「こうして欲しい」等の気持ちをくみ取れるように日頃の日常の中から引き出せるかかわりを大切にしている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスで情報共有はできている。認知症チームケアが始まり、個別に行っていた対応が明文化・共有されたことで統一したケアができるようになってきている。定期的な見直しも習慣付いてきた。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に関する記録は重要で体調の変化や精神状態の把握には欠かせないものです。その為、シフト勤務体制の中、途切れない申し送りを徹底しています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じて頂く企画や、施設内で対応できる事は可能な限り対応した。（パーベキュ・おせち料理・美味しい物が食べたい等）また、ご家族・知人等居室での面会を再開しゆったりとした時間を過ごしていただいている。	色々なニーズに対応して支援やサービスの多機能化に努めておられます。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	美川地区の運動会への応援参加、美川まちづくりセンターで行われたイベント参加等ご利用者と地域の方が直接交流できる場合は前年度より増えたが、今後もっと増やしていきたい。	美川地区の運動会見学や、まちづくりセンターへのイベント参加等、直接交流も行っておられます。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人・ご家族と相談し、在宅生活からの継続ができるような配慮を行い、希望を聞きながら、かかりつけ医を決めている。受診困難な方はご家族や医師と相談し、往診という形で適切な医療を受けられる体制をとっている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院された際には、連携室の担当者と入院期間や状態の確認を行い退院に向けたサマリーを基に食事形態や歩行状態等情報を共有している。入院時には利用者情報を共有している。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃の状態を把握できている職員の間が、いつもと違った様子が見られた際には、すぐにかかりつけ医に繋げてくれるので早め早めの対応ができている。入院時には、連携室との連絡をこまめに取り状態の把握に努めている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まずはご本人・ご家族の意向を聞き取っている。医療的なケアが必要になった場合の対応等の説明を行い、主治医からの助言を家族に伝えている。必要であれば他施設の情報提供や、申し込み等の紹介もしている。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご契約の時点で、重度化された場合の対応について十分な説明を行い理解を得られるようにしている。また、ご家族様より「こんな時は」等の質問にも納得いただけるよう説明を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全職員へ法人内動画研修として学びの場を設けた。急変時の対応は実践の中で身につけている。救急搬送や緊急受診時の手順書の見直しを行い職員への周知を行った。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内にて共有できるBCPの基礎が完成。足並みを揃え、自事業所の特性に合わせ必要物品や備蓄品の検討を行っている。町内会には、18名の利用者がおり災害時には協力して欲しいと伝えている。	災害時には町内会にも協力して欲しいと伝えておられます。	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通してどの職員も訓練に参加できるよう訓練回数や内容を決め繰り返し行っている。また、いざという時の法人との連携や地域の方々へのご協力をお願いしている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人を人として尊重し、個性やプライバシーを理解したうえで丁寧な言葉で声掛けや羞恥心に配慮した対応をさせて頂いている。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身の生活リズムを尊重したうえで共同生活を送って頂いている。一人の時間を持ちつつ集団活動への参加も促し調和をとっている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員本位の介助を行うのではなく、ご本人がどうしたいかを常に聞かせていただき、それぞれの方のルーティンを知り寄り添えるように支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意な事や、やりたい事を活かして調理や片付け、お盆・皿洗いやお盆拭き等役割を持ち、できる事や、やりたい事に力を発揮して頂いている。食の好みや好きな味付けを伺い食事に反映している。		A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	筍やふきなど地域の方からの頂いた季節の食材を取り入れた献立は特に喜ばれる。また月に1度の合同食事会では、ご自身で好きなメニューを選んで頂き普段は、別々のユニット利用者が合同で話を弾ませながら食事を楽しまれている。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量・水分量の把握できている。水分量が少ない方には希望される物や好みの飲み物を提供、個々の希望する量や形態に合わせて支援している。また主治医の意見も考慮し食事・水分量に注意している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを行っている。できる所はご自分でして頂き、必要時は介助させて頂いている。治療希望時は歯科往診依頼し、治療・口腔ケアのアドバイスあり、それに沿ったケアを行っている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3度の食事の後の口腔ケアが習慣化しておりご自分で洗面台行かれる方や職員の声掛けにより動かれる方様々ですが、多くの方がご自分で歯磨きをされ就寝前には、義歯を預かり消毒し誤嚥防止に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限りご本人の希望される下着を使用している。排便コントロールをしている方や尿意・便意が曖昧な方の排泄記録を行い、トイレでの排泄を促すためトイレ間隔の把握に努め声掛けを行っている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在ご利用中の多くの方々は、ご自分で排泄ができる為、過剰な声掛けは控えており、職員の声掛けが必要な方に対して対応を行い、その際もインカムを使用する事で周囲への羞恥心の配慮を行う事が出来ている。排泄間隔の把握は記録をもとに出来るものの、自立へ向けては難しいのが現状。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週2回入浴ができている。曜日と時間帯はある程度設定をしているが、その日のご本人の体調や気分に合わせて入浴が行えるよう支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活スタイルに合わせて居室でテレビを観たり、居間のソファ-で、ゆっくりと休息がとれる配慮を行っている。環境作りとして居室の気温・湿度の管理に取り組んだ。不安などで眠れない時は職員が話を聞かせて頂き安心できるよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人から薬の内容を聞かれた際にどの職員でもすぐに説明できるよう、個人ファイルに薬の説明書を綴り共有している。何か変化があった時にはかかりつけ医や看護師へ報連相を行っている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医や精神科医師への内服変更時にはお互いに共有できるよう変更の度に医師に報告している。飲みにくさが、見られるようになってきたら医師へ報告し粉碎や湯で溶くなど支持を仰いでいる。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や日常生活の中でできる事、やりたい事を楽しんでもできるよう援助している。した事のない事でも興味を持たれたら一緒にして頂き役割を見出せる援助に取り組んでいる。	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように支援をしております。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	4月には利用者から希望のあったいちご狩りへ出掛ける予定。散歩以外にも買い物同行や外食支援、回覧板を届けに行ったりと活動が広げられるようになった。ご本人に選んでいただき好みの衣類購入へも出掛けた。	一人ひとりの希望に沿って散歩・買い物同行、外食支援等出掛けられるように支援されておられます。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分で現金を所持していない方がほとんどだが、自分で管理できる方は、自分で財布を持っておられる。ご希望時には買い物同行し、好みの物を購入された。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手紙のやり取りは希望される方がおられない為行っていないが、希望時に電話での近況報告をご本人からできるよう支援している。ご家族様からの電話の際もご本人とお話してみませんか？と促し、言葉を交わせる配慮を行った。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	快適に過ごせるよう室温・湿度・照明に気を付けている。季節に合わせた飾りの作成や飾り付けを行い、利用者が希望されたホールのレイアウトへ安全配慮しながら変更し、外の風景も眺められるよう工夫した。毎日の運動に使用する廊下にはできるだけ障害物がないよう配慮し、季節イベントの写真を掲示し楽しみながら屋内運動ができる工夫を行っている。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室によっては西日が強く暑かったり、湿度が高く不快に感じる時季もある為、窓を開ける・加湿を行う等、春や秋はその時季の風を感じて頂いている。最近では猛暑の日も多くエアコン等で調節を行っている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己決定や希望の表出がゆっくりな方もおられるが寄り添うように時間を掛けて、自己決定をしていただける支援をしている。ぼつりとこぼされた一言でもヒントになるので記録に残し共有している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が希望する時間を聞いて間食や昼寝の時間の配慮を行って対応している。ホールで過ごされる方向土の話題提供にユーチューブを活用し歌謡曲や時代劇等を流し懐かしんでおられる。歌声も聞こえてくる。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	健康・医療面では体調不良の訴え時掛かりつけ医・ご家族・職員と連携して行っている。安全・環境面では毎月1回ユニット会議に課題の抽出や危険個所の確認・改善を行っている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご自身の体調不良に気が付かないケースも多く、職員の日々の状態把握により異変に気づき、かかりつけ医に繋げる事が多く早めの対応ができています。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	生活時間のペースは施設寄りになってしまうものの、食事を食べたくない時は置き置きをし、入浴も気分に合わせて可能な限り対応している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に慣れ親しんだ家具や使い慣れた物を持参頂き、ご家族様と居室のレイアウトを行っている。ご家族様がおられない方も過ごしやすい環境をご本人と相談しながら作っている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	最近では、誕生日以外で、面会に来られた際の記念写真を撮る機会が増え大きくプリントアウトした写真を居室に貼り喜ばれています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	受診の希望等ご家族様に協力いただき行えた。気分転換のドライブの際も「海が見たい」「花見に行きたい」等の希望を伺いながら行った。希望された買い物にも出掛けられた。	希望に沿ってドライブ、花見、買い物等の戸外に出かけておられます。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家事からレクリエーションまで提供した際はどんな様子だったか、得手不得手や難しくなってきたことなどを送り共有しながら一人一人に合わせた役割を持っていただけいます。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	共同生活の中で気の合う方と一緒にソファに座り会話をしている時間等確保されている。家事が得意な方には調理や自室の掃除・洗濯の声掛けを行い、自ら進んで家事をする方もおられる。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家事活動や畑仕事などご自身の、好きなことに取り組まれている時が、1番良い表情をされる。天候や体調に配慮しながら続けていきたい。また、役に立てていると感じられる事が、明日もまた頑張ろうという気持ちに繋がっている様子。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	近くの保育園のお散歩の時には窓越しに手を振り合ったり、施設外散歩時に、ご近所の方と挨拶を交わしている。住んでいた家の近所の方や友人・親戚が面会に来て頂ける事もあった。	本人は自分なりに窓越しに保育園児に手を振ったり互い散歩時に近所の方と会ったりと交流されている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	「自宅に帰りたい」と恋しく思われる時もあれば「友達がいるから・役割があるからここにいたい」と言われる事もあった。ご利用者様同士・職員とも顔なじみの関係が出来ており、穏やかに過ごされている。	本人は施設内で職員さんや地域の人々と親しみ笑顔が見られる感じで日々過ごされています。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の方との交流は中々改善されていないのが現状。ただ、毎月定期的に訪問頂く介護相談員の方との時間や近所の散歩は、大変喜ばれています。

